5740-7861

CAR MATE

THE ALL-ROUND CONQUEROR
RV-INNO
NATURE AND VEHICLE / RV-INNO ADVANCED SYSTEM CARRIER

カヤックアタッチメント 2
IN-406 取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイトRV-INNO カヤックアタッチメント 2をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品は車のルーフに１人乗りカヤック（組立式を除く）を積載するためのRV-INNOシステムキャリア用アタッチメントです。
この取扱説明書にはカヤックアタッチメント 2 の取付・使用方法が記載されています。

この取扱説明書をよく読んで理解してから本品を使用し、記載事項全てを必ず守ってください。
この取扱説明書は、必要なときにいつでも読めるよう、できる限り身近に大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目　次

はじめに…… 1
安全にお使いいただくために…… 2
　本書に記載する記号について…… 2
部品内容を確認する…… 7
取付方法…… 8
　ステー・バーを車両に取付ける…… 8
　サポートポールをバーに取付ける…… 8
　カヤックベースをバーに取付ける…… 9
使用方法…… 10
　積載する…… 10
　　ベルトを取付ける…… 10
　　カヤックを載せる…… 11
　　カヤックをベルトで固定する…… 13
　カヤックを 3艇、あるいは 4艇積載する…… 15
　走行する…… 16
　カヤックをキャリアからおろす…… 18
　　ベルトをゆるめる…… 18
　　カヤックをおろす…… 18
　カヤックを積載しないときの使用方法…… 19
日常のお手入れ…… 20
保管方法…… 21
　各部を点検する…… 21
　アタッチメントを保管する…… 21
純正補修パーツのご案内…… 22
お問合せ先…… 22

安全にお使いいただくために

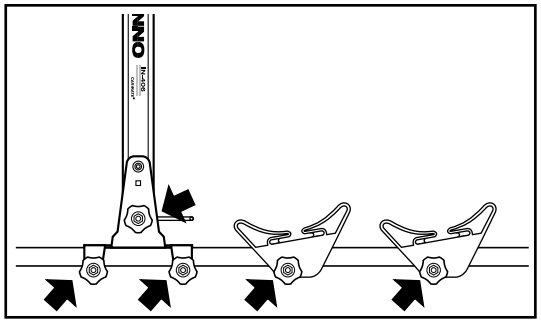
本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次の通りです。

⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

⚠ 警告

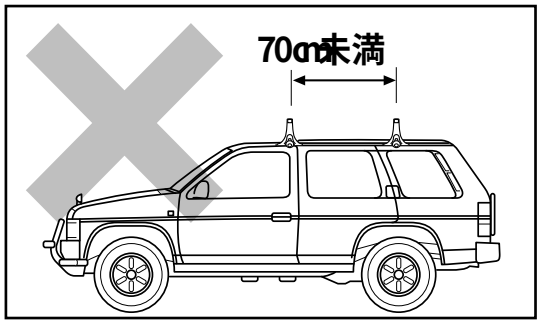
取付上および使用上の警告



走行前に必ず前後あわせてサポートポール6ヶ所、カヤックベース1セットにつき2ヶ所のノブを点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

ノブにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

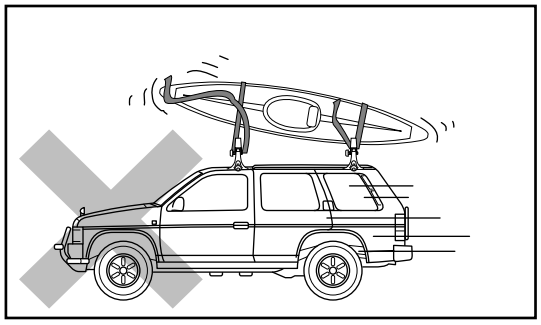
取付上の警告



バーの前後間隔は、70cm以上とってください。

バーの前後間隔が狭い状態で取付るとアタッチメントに無理な力がかかることによりアタッチメントやカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

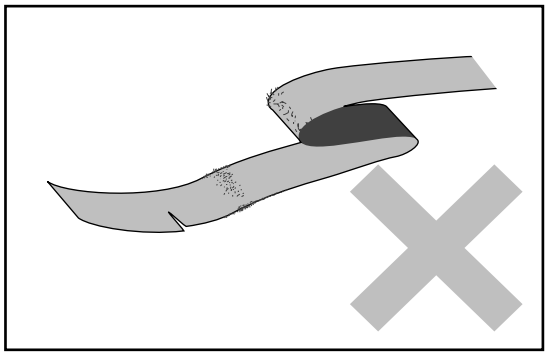
使用上の警告



走行前に必ずカヤックを前後、左右、上下に揺すってベルトの張り具合を点検し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

ベルトにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

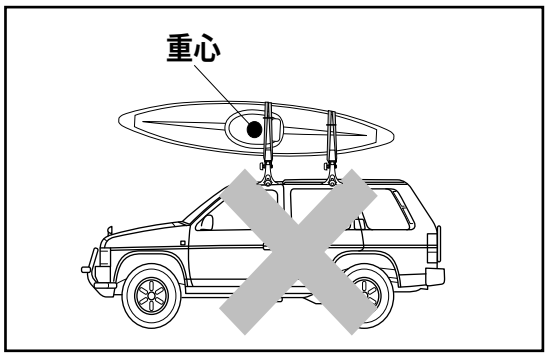
⚠ 警告



ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたらただちにご使用をやめ、新品「ハイグレードベルト　IN-711(別売)」と交換してください。

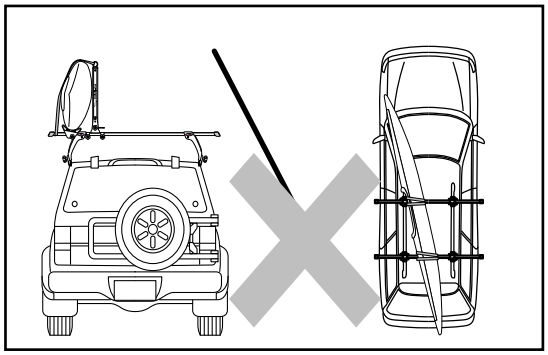
1.ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2.ベルトに損傷があるとき。
3.ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5熱や化学薬品による損傷が見られた時。

走行時にベルトが切断すると、カヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



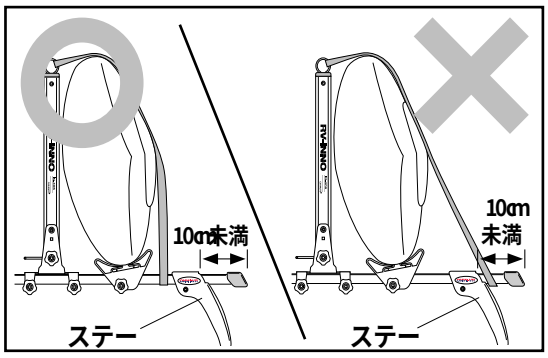
カヤックのコーミング（コクピット）の中心がキャリアの前後の中心にくるように積載してください。

カヤックが極端に前後に偏って積載されていると走行中にアタッチメントに無理な力がかかり、キャリアやカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



カヤックはできるだけ車両の中心線に平行に積載してください。

カヤックを、車両の中心に対して大きく曲がった状態で積載すると、走行中の風圧によりカヤックに無理な力がかかり、ハンドルをとられて思わぬ事故をおこしたり、キャリアやカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

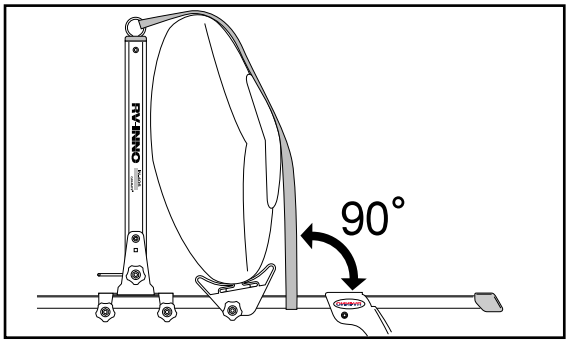


ベルトからバーの端までが 10㎝未満の場合はベルトをステーの内側から通してください。

ベルトからバーの端までが短いと、走行中ベルトがバーから外れ、カヤックが脱落し後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

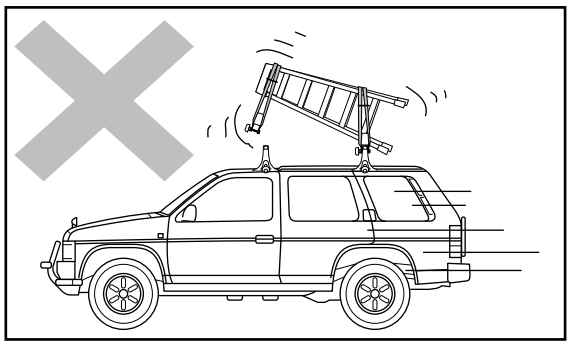
⚠ 警告

使用上の警告



ベルトを締め付けるときは、ステーの内側を通す場合以外は必ずベルトとバーが直角になるようにしてください。

ベルトを締め付けたとき、ベルトとバーが直角になっていないと、走行中にベルトかユルミカヤックが脱落し後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

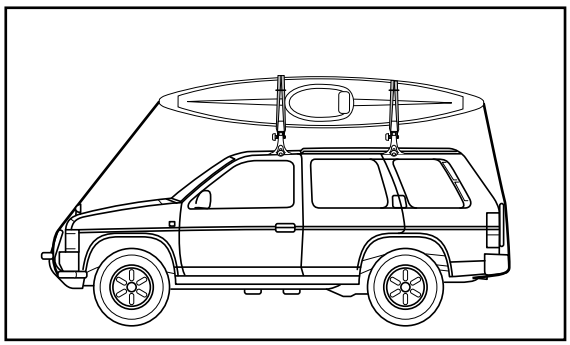


カヤック以外のものを積載しないでください。また、下記のカヤックは積載しないでください。

①ファルトボート（組立式カヤック）
②インフレータブルボート
③木製カヤック
④重量が 30kgをこえるカヤック

カヤック以外のものを積載したり、定められた条件に合致しないカヤックを積載したりすると、走行中アタッチメントにムリな力がかかり、カヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

また、車種ごとにキャリア取付部の強度が異なるため、最大積載量に制限があります。車種別適合表または、当社サービスセンターにてご確認の上ご使用ください。



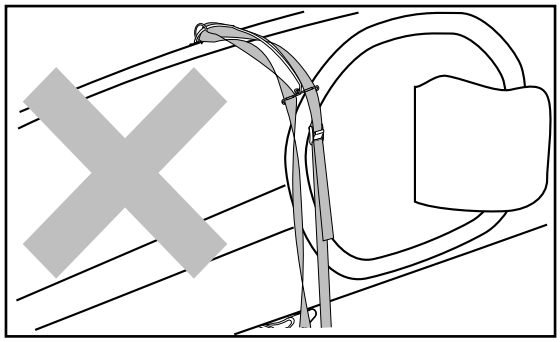
下記の条件にあてはまる走行をする場合には、必ずカヤックの前後端を別売のベルト（ IN-712等）でけん引フック等に固定してください。

①カヤックの全長がキャリアの前後間隔の 0.6倍以上になる場合
②風速 10m/s以上の強風時
③時速 80km以上で走行する場合

上記の条件でカヤックの前後端を固定しないで走行すると、走行中アタッチメントに無理な力がかかることによりアタッチメントやカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

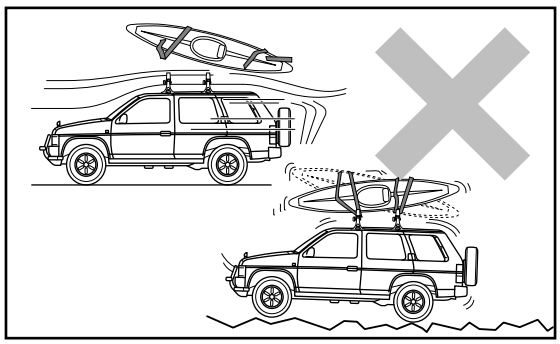
⚠ 警告

使用上の警告



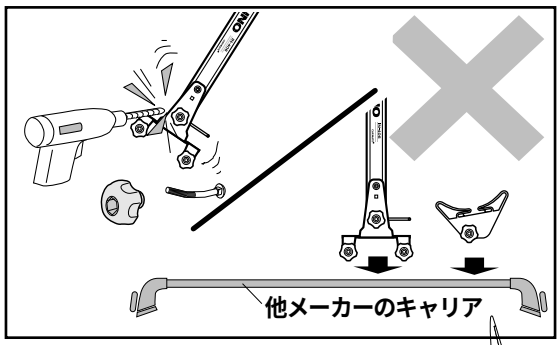
ベルトはねじれないように積載してください。

ベルトがねじれた状態で積載すると、固定力が不足し、走行時の風圧・振動によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落として走行してください。

法定速度を超えた連続高速走行、強風時の連続走行、悪路走行、衝撃の強い段差越えをすると、ノブやベルトのユルミによりキャリアやアタッチメント、カヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

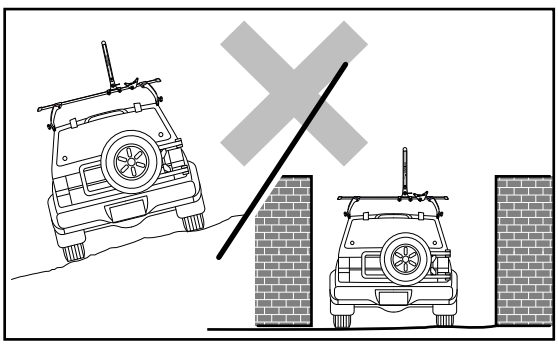


他メーカーのキャリアへの取付けや、本品を改造してのご使用はしないでください。

他メーカーのキャリアへ取付けたり、本品を改造して使用すると、確実な固定ができず、アタッチメントや、カヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

⚠ 注意

使用上の注意

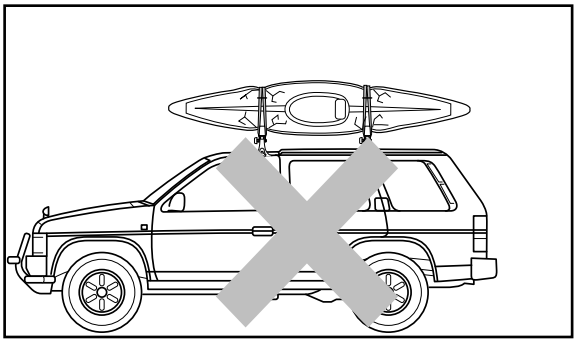


カヤックの積み降ろし作業は、平らな広い場所で行ってください。

カヤックは大きく重いため、不安定な場所で積み降ろしを行うと思わぬケガをするおそれがあります。

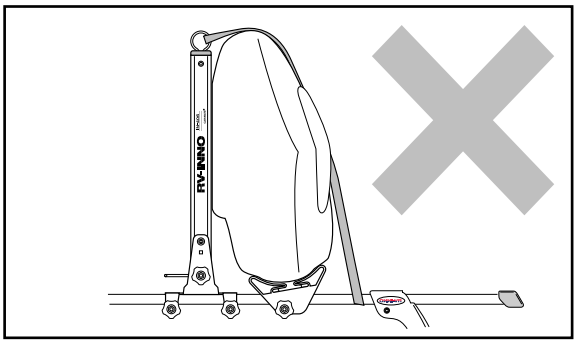
⚠ 注意

使用上の注意



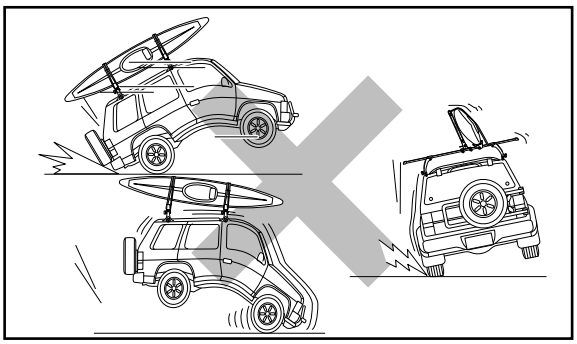
ベルトは締めすぎに注意してください。

ベルトを締めるときに極端に力を掛けたり、体重をかけすぎたりするとカヤック本体を破損する場合があります。



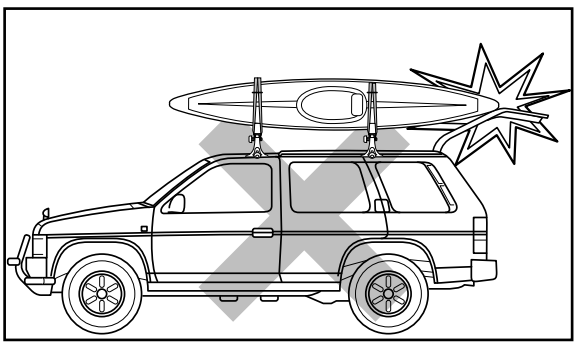
カヤックをベルトで締め付けて変形させたまま長い間放置しないでください。

一時的な変形が戻らなくなり、永久に変形してしまう場合があります。



急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けて走行してください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずキャリアや積載物の取付状態を点検してください。

積載時に急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアやアタッチメントの取付位置がずれて車両や製品、積載物が損傷するおそれがあります。



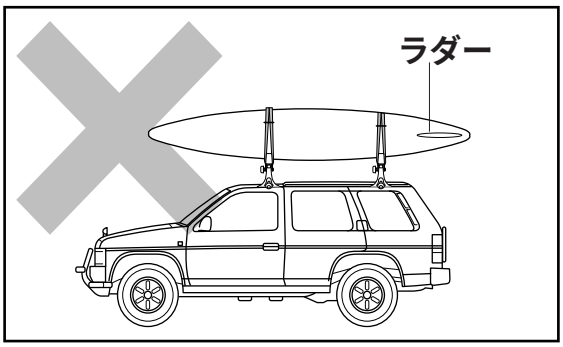
リアゲートやトランクをカヤックに当てないでください。

キャリア、アタッチメント、車両、積載物が損傷するおそれがあります。

もし、当てた場合は必ずキャリア及びアタッチメント、積載物の取付状態を確認してください。

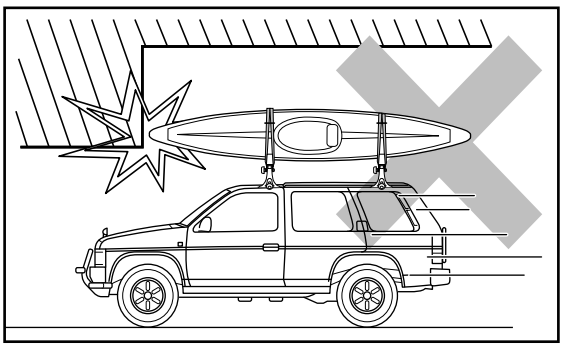
⚠ 注意

使用上の注意



シーカヤック等ラダーを搭載している艇を積載する場合は、ラダーが車両の前方になるように積載してください。

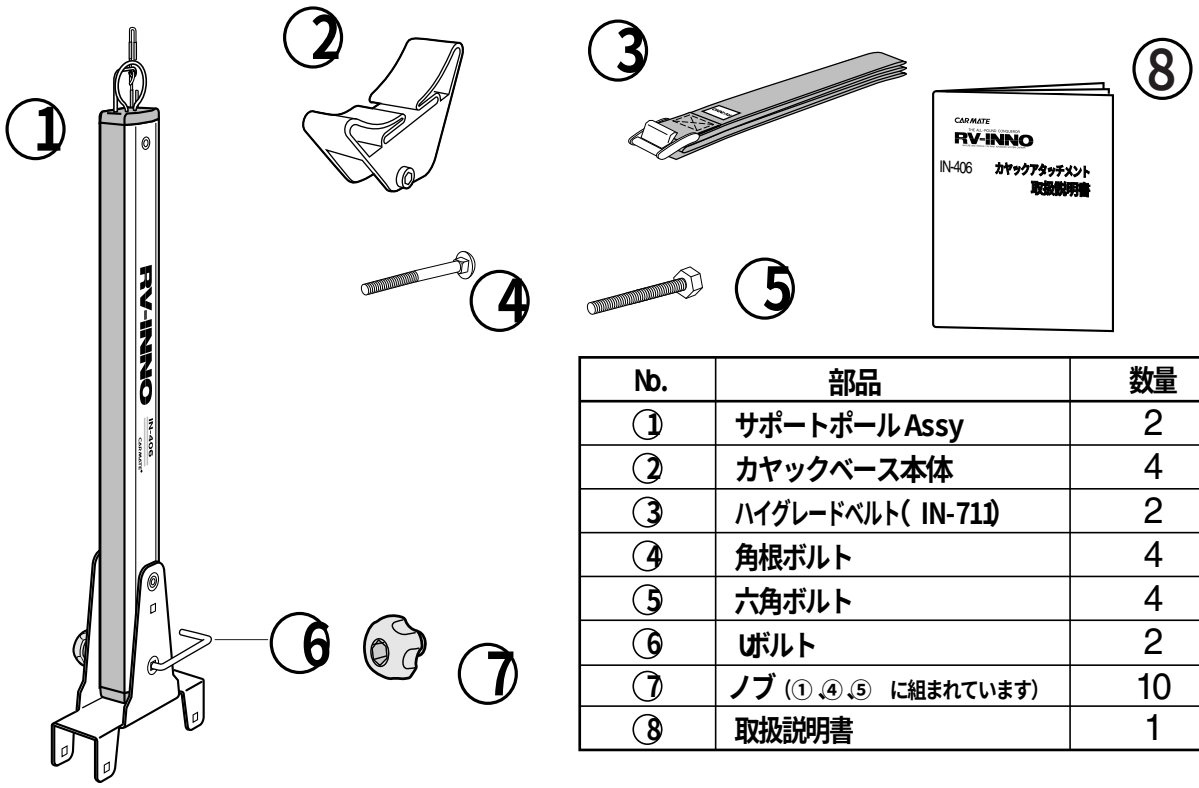
歩行者がラダーやワイヤーで顔や頭にケガを負うおそれかあります。また、ラダー取付部が破損するおそれがあります。



走行中は車両の上方向、前後方向の障害物には十分注意してください。誤ってカヤックをぶつけた場合は、必ずキャリア、カヤックの取付状態を点検してください。

部品内容を確認する

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。
万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問い合せください。

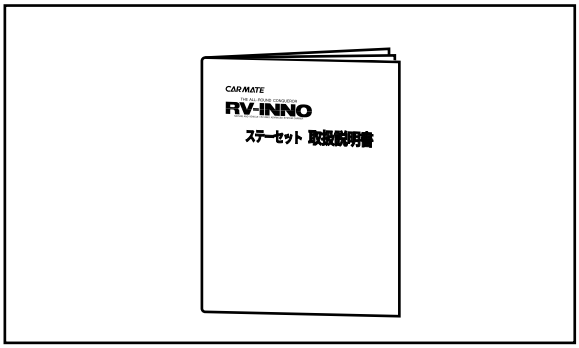


No.	部品	数量
①	サポートポールAssy	2
②	カヤックベース本体	4
③	ハイグレードベルト(IN-711)	2
④	角根ボルト	4
⑤	六角ボルト	4
⑥	Uボルト	2
⑦	ノブ (①④⑤ に組まれています)	10
⑧	取扱説明書	1

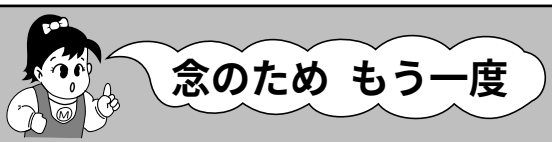
取付方法

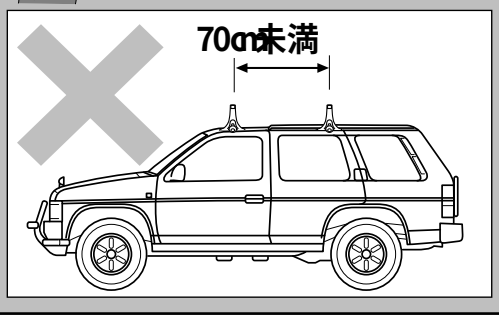
準備 1

ステー・バーを車両に取付ける



1 ステー、バーをベーシック・ステーセットの取扱説明書に従って正しく取付ける。



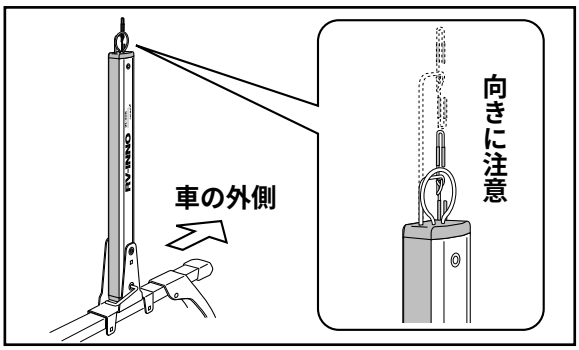


⚠警告

バーの前後間隔は、必ず 70cm以上とってください。

取付 1

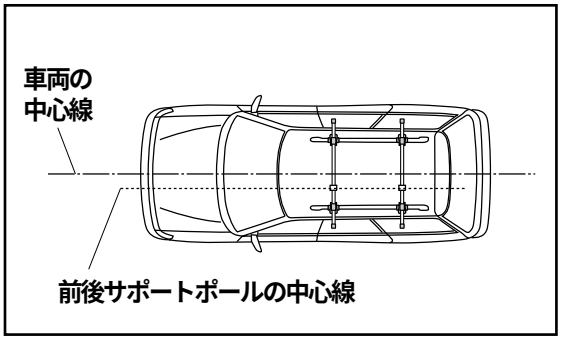
サポートポールをバーへ取付ける



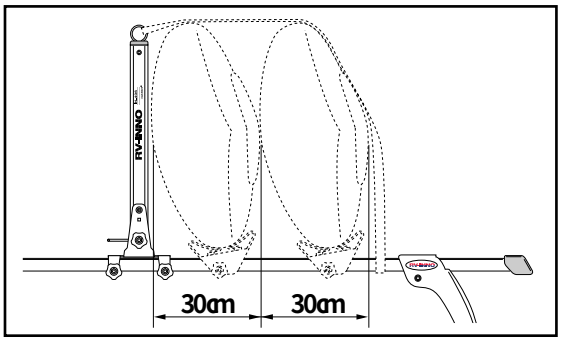
1 サポートポールを図の向きでバーに差し込む。

参考

サポートポールの向きを逆に取付けると、カヤックが積載しずらくなります。

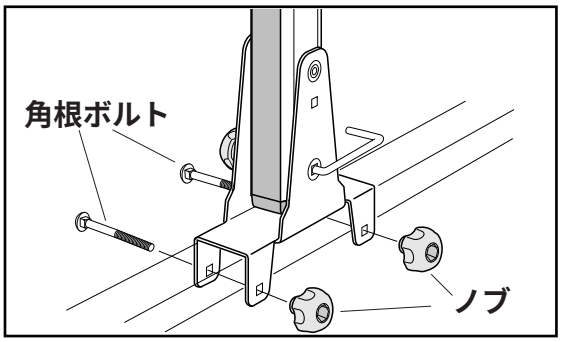


2 前後のサポートポールが車両の進行方向に対して平行になるようにサポートポールの位置を調節する。



参考

サポートポールを差し込むときは、手前側にカヤック 1艇あたり約 30cm程度のスペースが確保できる位置に差し込みます。

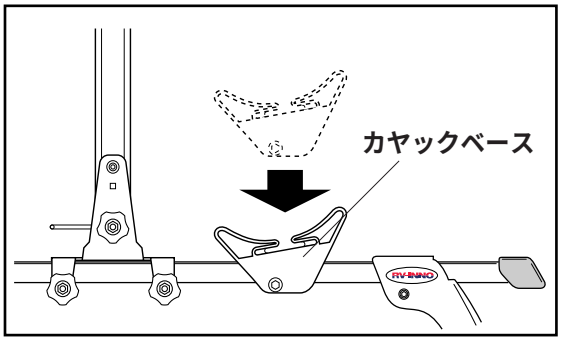


3 サポートパイプを角根ボルトとノブでバーに固定する

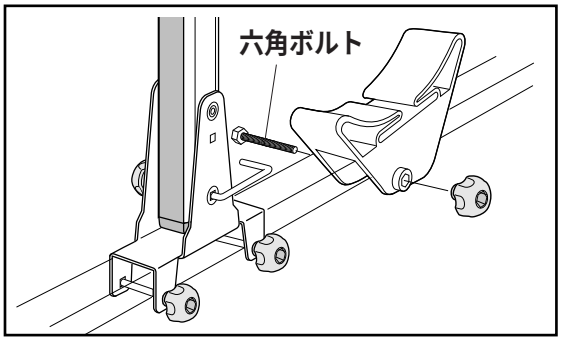
取付 2

カヤックベースをバーへ取付ける

使用方法の 積載する で取付位置の調整・固定をしますのでここでは仮止めをしてください。



1 カヤックが積載される位置へ、カヤックベースの高い方を手前にして差し込む。

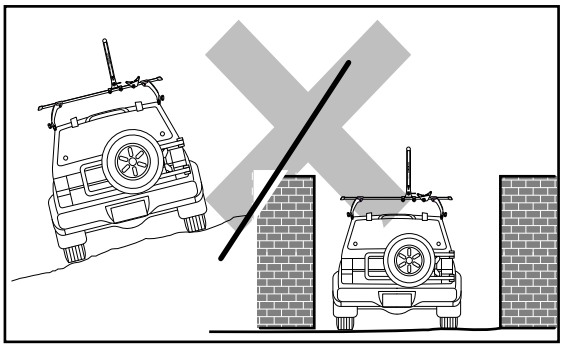


2 カヤックベースを六角ボルトと、ノブで仮止めしておく。

使用方法

使用 1

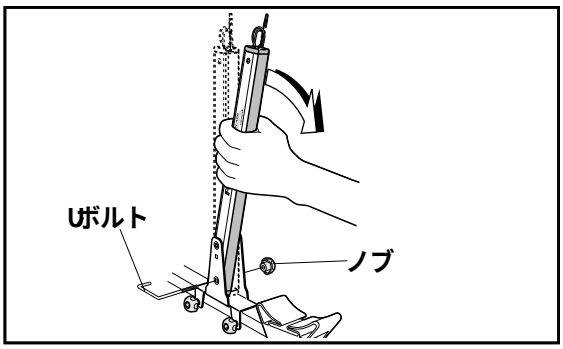
積載する



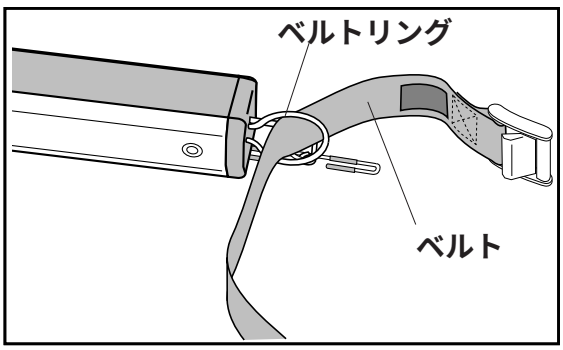
⚠注意

カヤックの積み降ろし作業は、平らな広い場所で行ってください。

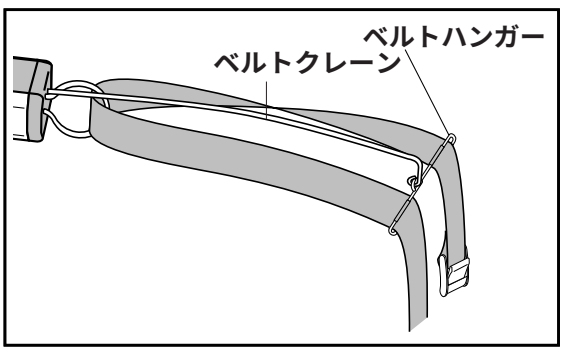
ベルトを取付ける



1 **サポートポールの真中のノブをゆるめてUボルトを抜き、カヤックベース側に倒す。**

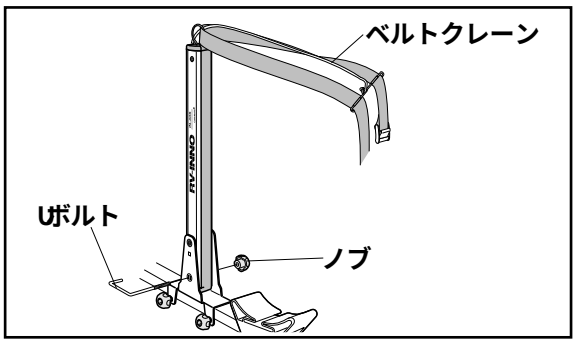


2 **ベルトリングにベルトを通す。**



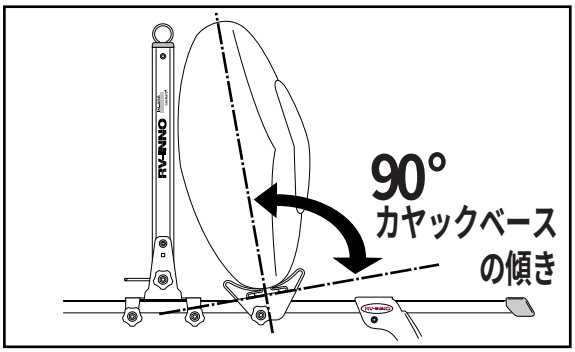
3 **ベルトクレーンを引き出し、ベルトハンガーの両側にベルトをねじれないように通す。**

ベルトクレーンを極度に曲げると、永久変形するおそれがあります。



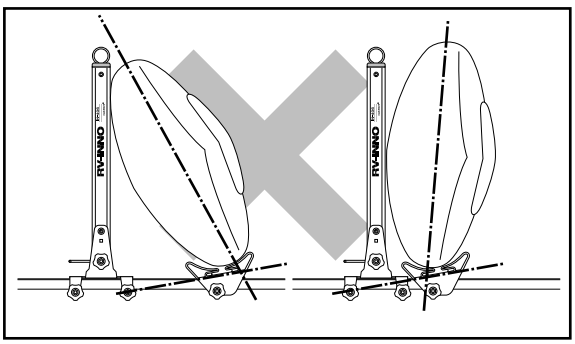
4 ベルトクレーンを完全に引き出した状態にしてサポートポールを垂直に立て、Uボルトを通してノブで固定する。

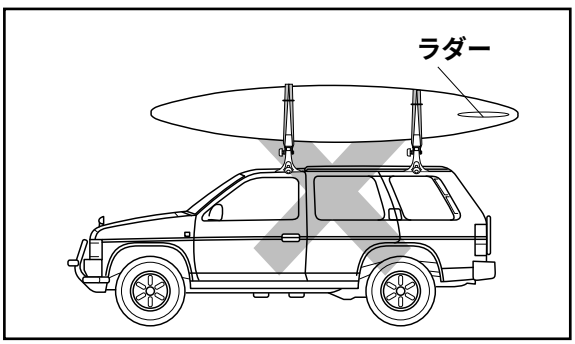
カヤックを載せる



1 カヤックをカヤックベースの傾きと合わせて積み、サポートポールによりかからせる。

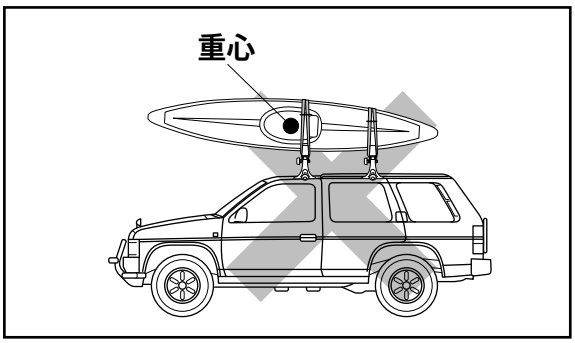
カヤックベースの傾きが合わない場合は、カヤックベースの位置を調整してください。





⚠注意

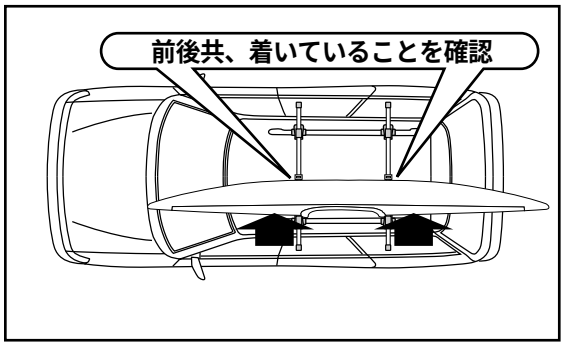
シーカヤック等ラダーを搭載している艇を積載する場合は、ラダーが車両の前方になるように積載してください。



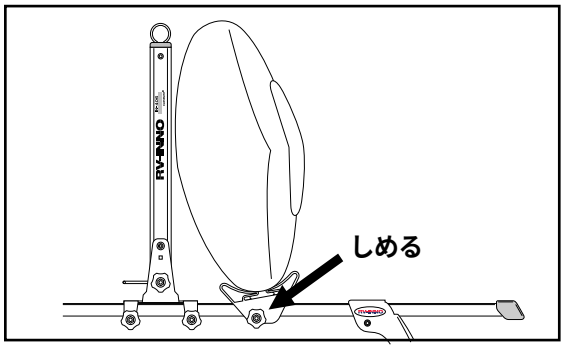
2 コーミング（コクッピト）の中心が前後のサポートポールのちょうど真中にくるようにカヤックの位置を前後に調節する。

⚠警告

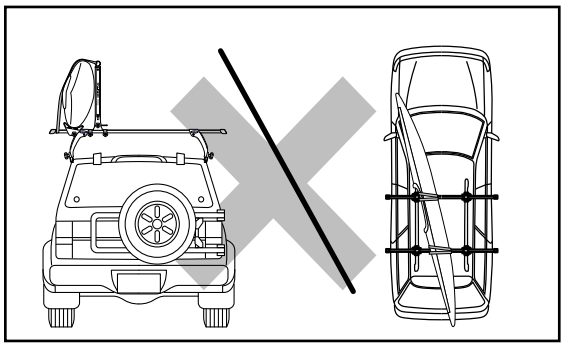
カヤックのコーミング（コクピット）の中心が前後アタッチメントの中間位置にくるようにカヤックを積載してください。



3 カヤックを前後のサポートポールに押しつける。

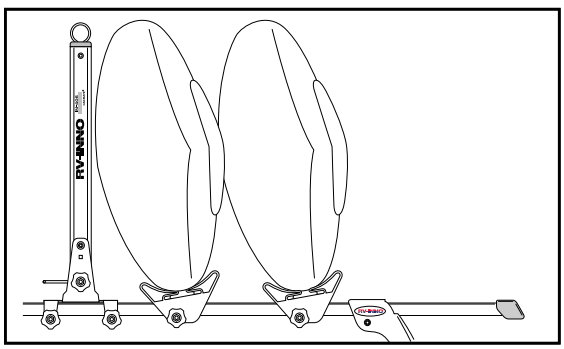


4 3 の位置でカヤックベースをノブで固定する。

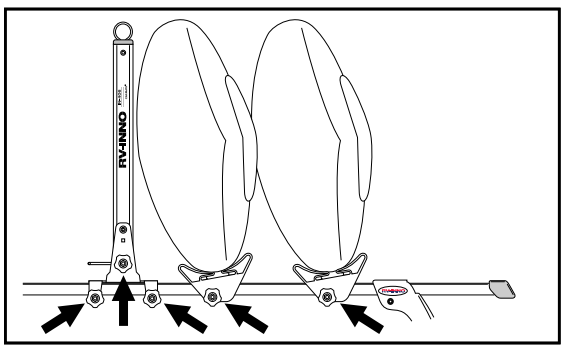


⚠警告

カヤックはできるだけ車両の中心に平行に積載してください。

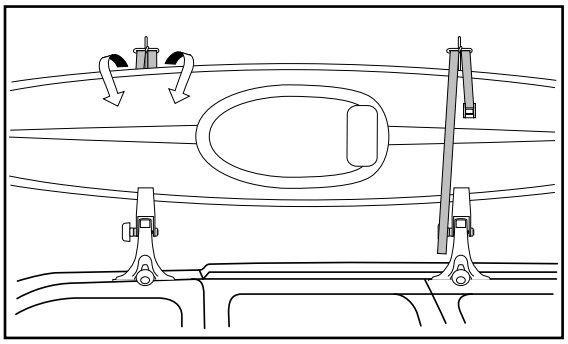


5 カヤックを 2艇積載する場合は、前に載せたカヤックの手前に重ねてほぼ同じ角度でのせ、同じ要領でカヤックベースの位置を調節する。

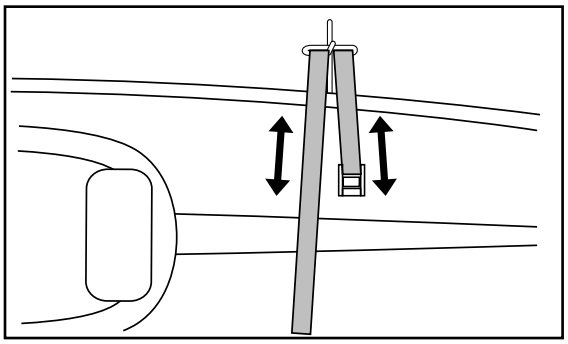


6 カヤック及びアタッチメントの位置が決まったらアタッチメント全てのノブを十分締め込む。

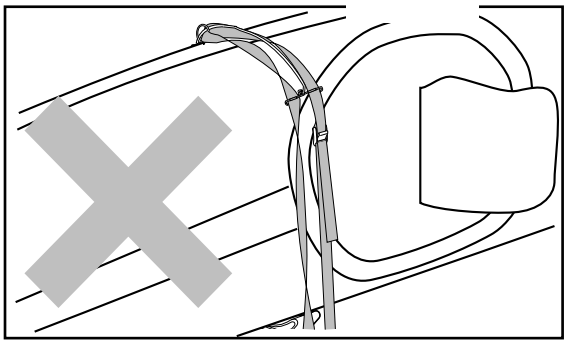
カヤックをベルトで固定する



1 ベルトハンガーに掛かっているベルト及びバックルをカヤックの手前に引き出す。

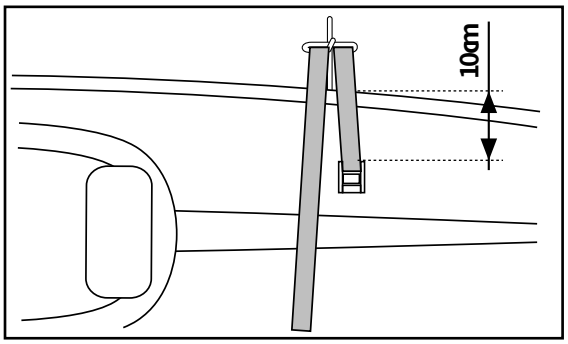


2 引き出したベルトを左右の手で交互に引いてみて、ベルトがスムーズに動くことを確認する。

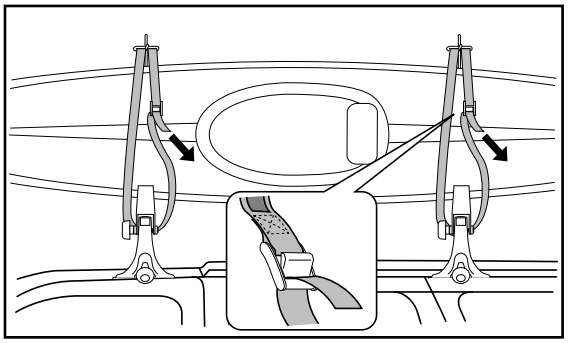


⚠警告

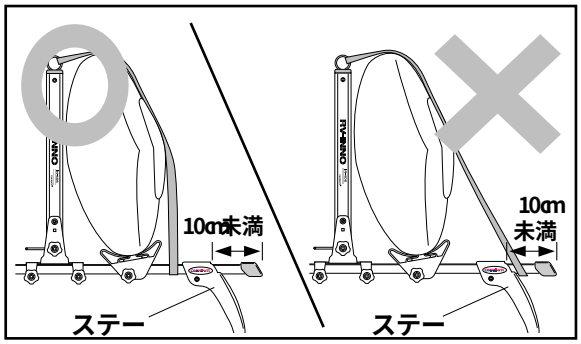
ベルトにねじれがないことを必ず確認してください。



3 バックルの位置がカヤックの上端から約10cmの位置になるよう調節する。

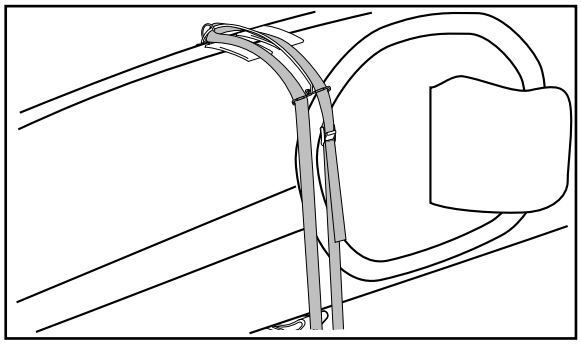


4 ベルトの先端をバーの下に通したあと、バックルを通す。



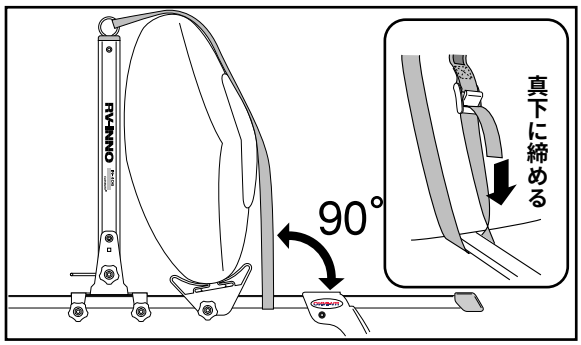
⚠警告

ベルトからバーの端までが 10㎝未満の場合はベルトをステーの内側から通してください。



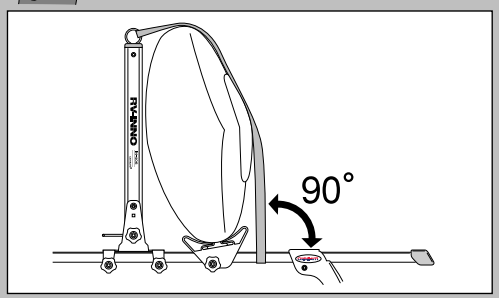
⚠注意

ベルトがカヤックの角張った部分にあたる場合や、振動によるこすれでカヤックを傷つけるおそれのある場所には、あて布をするか、別売のコーナーパッド（ IN-522-3　2ヶ 1セット）をお使いください。



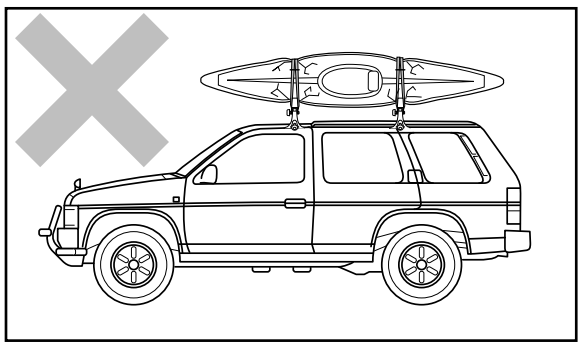
5 ベルトがベーシックキャリアのバーに対して直角になるようにしながらベルトを真下に引いて締め付ける。

念のため もう一度



⚠警告

ベルトを締め付けるとき、ステーの外側を通す場合以外は必ずベルトとバーが直角になるようにしてください

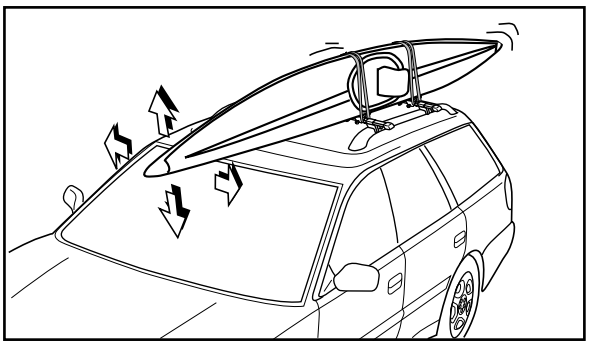


⚠注意

ベルトは締めすぎに注意してください。

参考

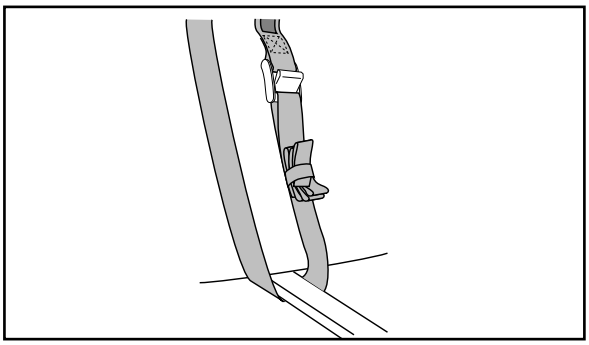
FRP艇は特に割れやすいのでベルトの締め込みは慎重に行ってください。艇にひびが入るような音がする手前でベルトの締め込みを止めます。



6 固定したあと、カヤックを揺すってユルミがある場合は再度ノブとベルトの増し締めを行う。

参考

ベルトを締め付けていってもカヤックがしっかり固定できない場合は、
カヤックを載せる の 1 まで戻って積載をやり直してください。



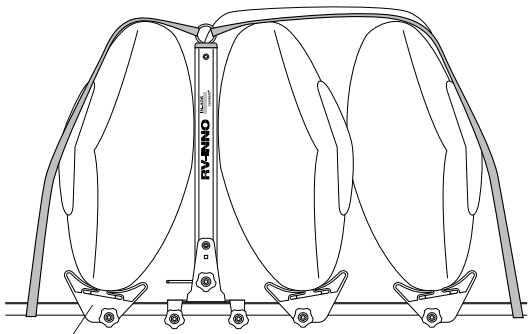
7 余ったベルトはバタつかないように、ベルトやバーへ巻き付けて処理する。

参考

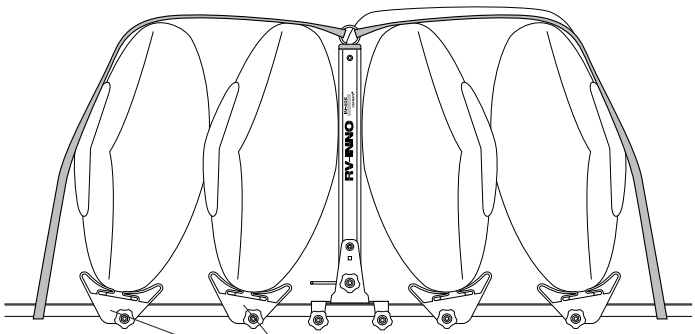
使用 1

カヤックを 3艇あるいは 4艇積載する

別売のカヤックベース（ IN-408カヤックベース 2 2ヶ 1セット）と、ハイグレードベルト（ IN-711 2ヶ 1セット）をご使用になれば、通常積載する側と反対側にもう 2艇までカヤックを追加積載することができ、車両 1台で最大 4艇までカヤックを積載することが可能になります。

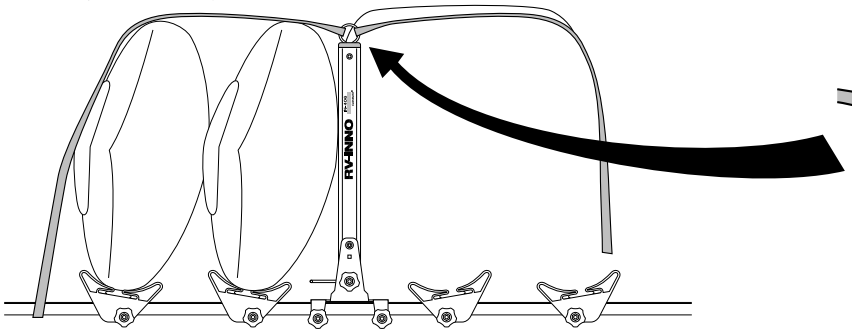


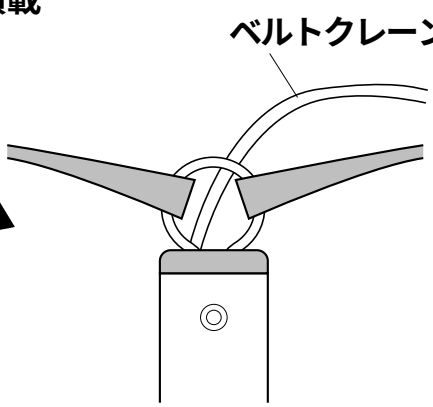
IN−408



IN−408が2個必要です。

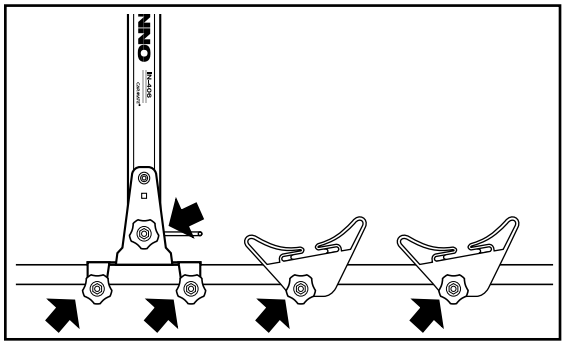
ただし追加積載分はベルトクレーンが使用できません。
カヤックを載せる 以降の要領で追加積載側を先に積載してください。





使用 2

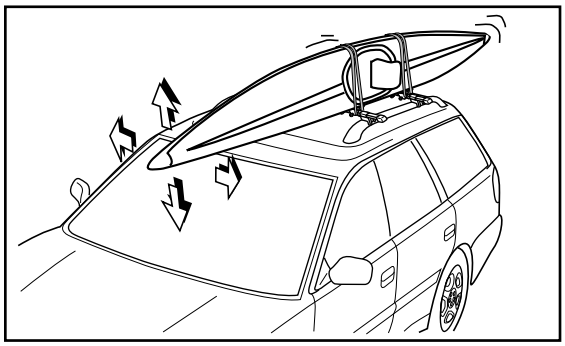
走行する



1 走行前に必ず、サポートポール前後 6ヶ所、カヤック 1艇につき前後 2ヶ所のノブを点検し、ユルミのある場合は増し締めをする。

⚠警告

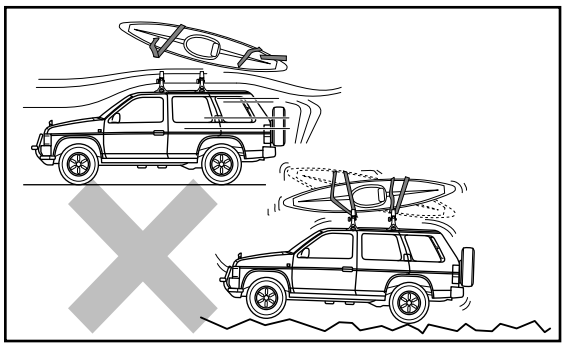
走行前に必ず、サポートポール前後 6ヶ所、カヤック 1艇につき 2ヶ所のノブを点検し、ユルミのある場合は増し締めをしてください。



2 走行前に必ず、カヤックを前後、左右、上下に揺すりベルトの張り具合を点検し、ユルミのある場合は増し締めをする。

⚠警告

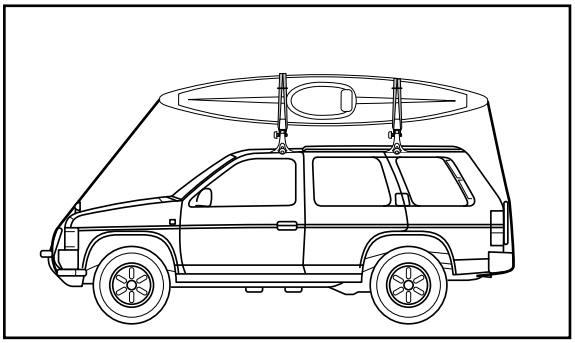
走行前に必ず、カヤックを前後、左右、上下に揺すりベルトの張り具合を点検し、ユルミのある場合は増し締めをしてください。



3 高速道路や悪路・段差を走行した場合は必ずこまめにキャリアや積載物の取付状態を点検する。

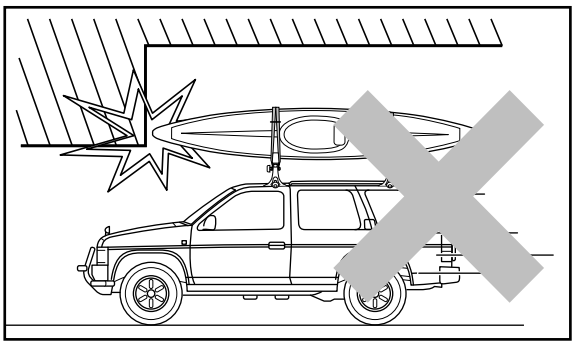
⚠警告

法定速度を守り、強風時や悪路・段差では速度を落として走行ください。



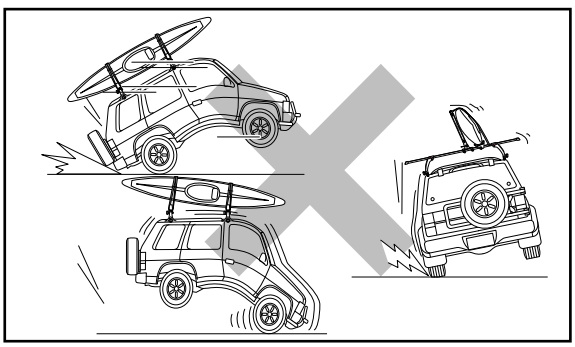
⚠警告

下記の条件にあてはまる走行をする場合には、必ずカヤックの前後を別売のベルト（IN-712等）でけん引フックなどに固定してください。
①カヤックの全長がバーの前後間隔の6倍以上になる場合
②風速　10m/s以上の強風時
③時速　80km/h以上で走行する場合



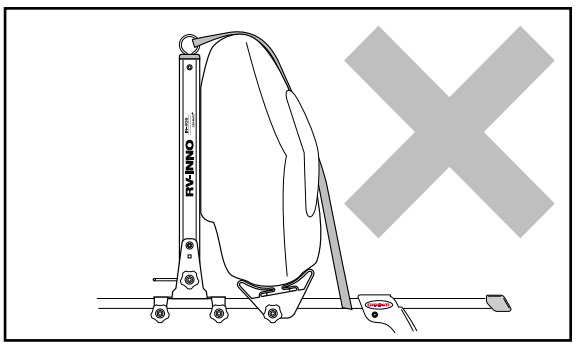
⚠注意

走行中は車両の上方向、前後方向の障害物には十分注意してください。誤ってカヤックをぶつけた場合は、必ずキャリア、カヤックの取付状態を点検してください。



⚠注意

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアや積載物の取付状態を点検してください。



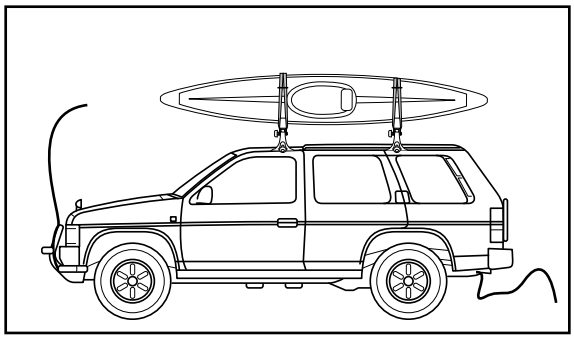
⚠注意

カヤックをベルトで締め付けて変形させたまま長い間放置しないでください。

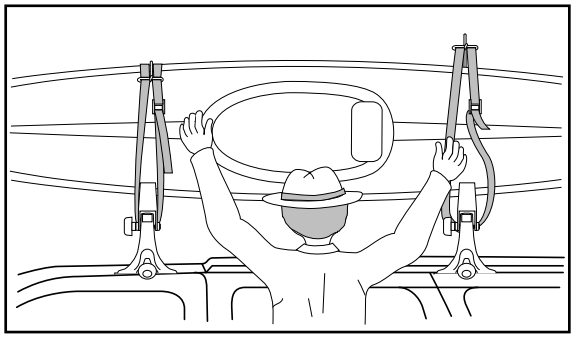
使用 4

カヤックをキャリアからおろす

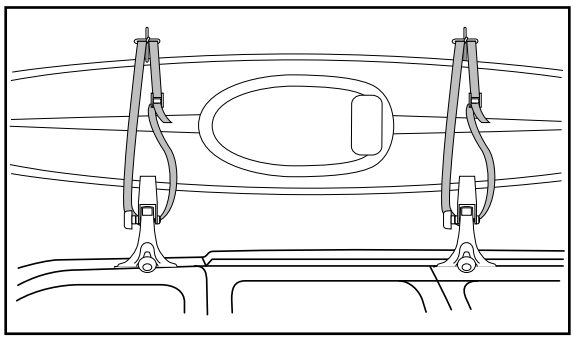
ベルトをゆるめる



1 カヤックの前後をベルトで固定している場合は取り外す。

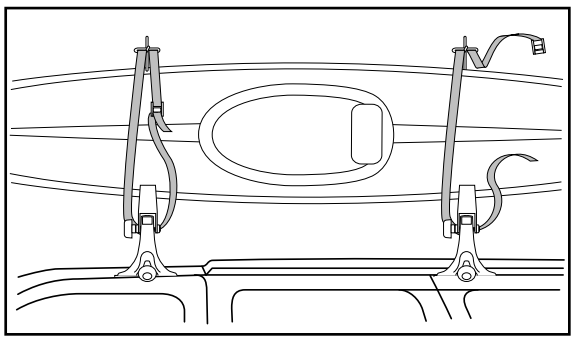


2 カヤックを片方の手で手前に倒れてこないよう押さえながらベルトをゆるめる。

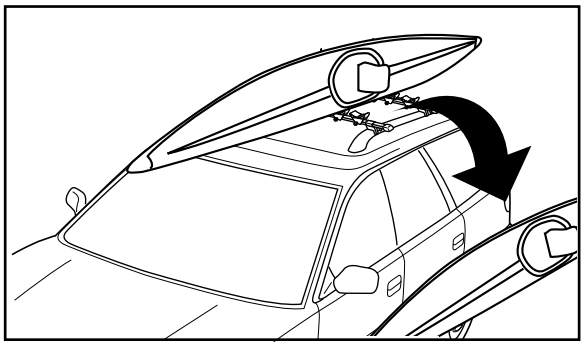


3 手を離してもカヤックが倒れてこないことを確認する。

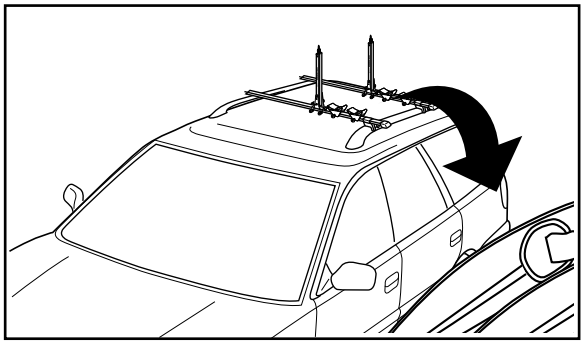
カヤックをおろす



1 ベルトの先端をバックルから抜き取り、車両の反対側へ投げる。



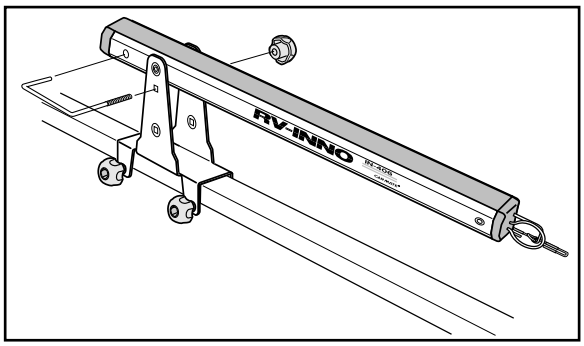
2 奥側のカヤックが倒れてこないことを確認しながら、手前のカヤックをおろす。



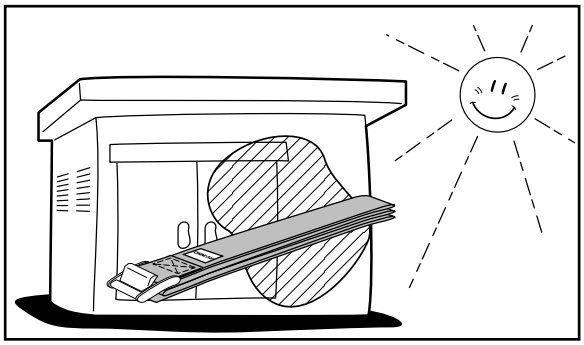
3 奥側のカヤックをおろす。

使用 5

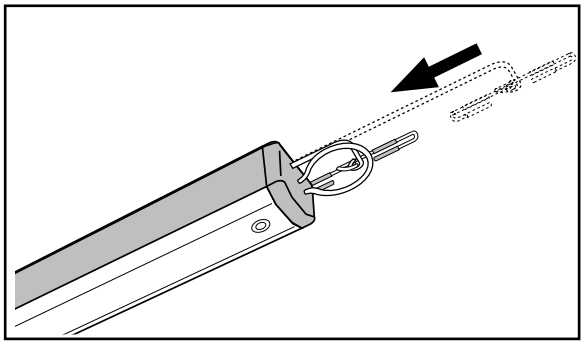
カヤックを積載しないときの使用方法



1 Uボルトを 1度抜き、サポートポールを水平に倒し、再度Uボルトをさしかえてノブを締めて固定する。

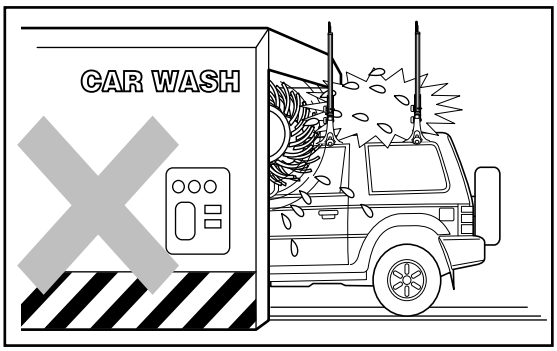


2 ベルトを取り外す。ベルトは直射日光を避けて保管する。



3 ベルトクレーンを収納し、ベルトハンガーをサポートポールの先端のキャップに固定する。

日常のお手入れ

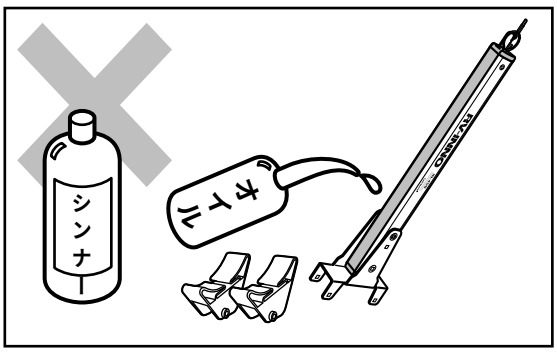


⚠注意

洗車機にかける時はキャリアを外してください。誤ってキャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

1 **水で泥汚れを落とす。**

2 **水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取り除く。**



3 **日陰でよく乾燥させる。**

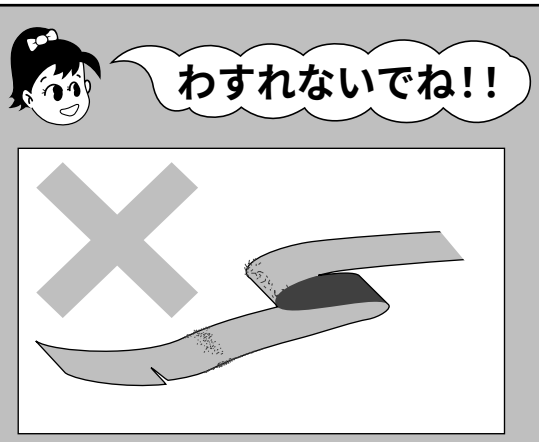
☜参考

- **シンナーなどの溶剤を使用しないでください。**
- **ネジやボルトへの給油はしないでください。**

保管方法

各部を点検する

1 本品を清掃し、各部に異常がないかを点検する。

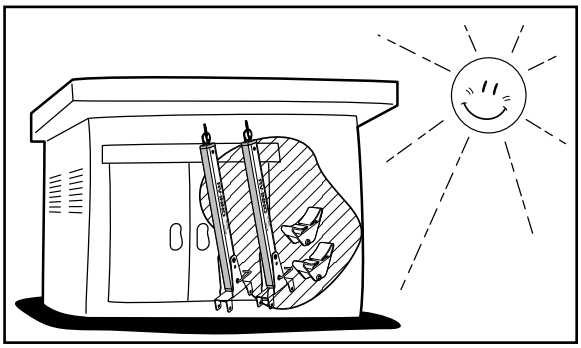


⚠警告

ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたらただちにご使用をやめ、新品「ハイグレードベルト IN-711（別売）」と交換してください。

1.ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2.ベルトに損傷があるとき。
3.ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5熱や化学薬品による損傷が見られた時。

アタッチメントを保管する。



1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

☜参考

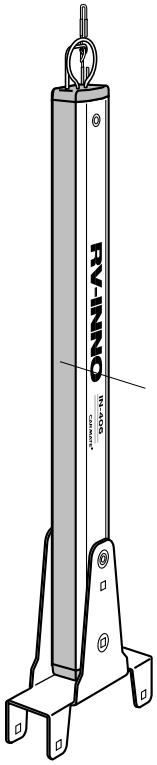
キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや劣化などを防ぐために、車両から外して保管してください。

☜参考

ノブ等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてアタッチメントといっしょに保管すると便利です。

純正補修パーツのご案内

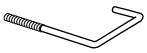
本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、アタッチメントを購入された販売店にパーツNo.またはパーツ名を指定してご注文ください。



サポートポールAss'y
￥4,300

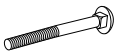
クッション
ISP101(1.5m)
￥800

カヤックベース
IN408
2ヶ￥2,500

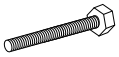


Uボルト
1ヶ￥350

ノブナット　ISP511
1ヶ￥200



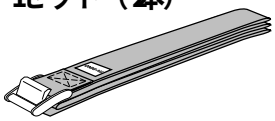
角根ボルト　ISP340
1本￥150



六角ボルト　ISP457
1本￥100

取扱説明書
1冊￥300

ベルト
IN-711　1セット（2本）
￥3,000



この商品は店頭にて
購入いただけます。

参考

本書に記載する価格に消費税は含まれていません。
本品及び、純正補修パーツの仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。